

防災検定の各級の内容

防災検定 1 級	
◆ 検定時間	60 分
◆ 対象	地域や職場などで防災・減災に関する指導ができる立場を目指す方
◆ レベル	大学程度
◆ 出題数	30～35 問程度（下記のⅠ、Ⅱ、Ⅲの3区分から各 10 問程度）
◆ 出題形式	選択式を基本とし一部記述式。
◆ 出題範囲	<p>I 防災（一般）</p> <p>防災、家庭で行う防災対策、防災と情報、地域の災害リスク、避難情報と警報・注意報、避難、避難所、避難生活と健康、国・地方自治体の役割、被災者への生活支援、住宅への支援等、災害医療</p> <p>II 防災（災害別）</p> <p>地震対策、津波対策、火山噴火対策、台風対策、洪水・高潮対策、土砂災害対策、ため池決壊対策、大雪・雪崩対策、その他の気象災害対策、猛暑対策、火災対策、原子力災害対策</p> <p>III 自然災害</p> <p>自然災害、地震、津波、火山噴火、台風、洪水・高潮、土砂災害、ため池決壊、大雪・雪崩、その他の気象災害、猛暑、火災、原子力災害</p>
◆ 合格基準	70 点前後

防災検定 2 級	
◆ 検定時間	50 分
◆ 対象	地域や職場などで防災・減災に関わる仕事をしている方
◆ レベル	高校卒業程度
◆ 出題数	30～35 問程度（下記のⅠ、Ⅱ、Ⅲの3区分から各 10 問程度）
◆ 出題形式	選択式を基本とし一部記述式。
◆ 出題範囲	<p>I 防災（一般）</p> <p>防災、家庭で行う防災対策、防災と情報、地域の災害リスク、避難情報と警報・注意報、避難、避難所、避難生活と健康、国・地方自治体の役割、被災者への生活支援、住宅への支援等、災害医療</p> <p>II 防災（災害別）</p> <p>地震対策、津波対策、火山噴火対策、台風対策、洪水・高潮対策、土砂災害対策、ため池決壊対策、大雪・雪崩対策、その他の気象災害対策、猛暑対策、火災対策、原子力災害対策</p> <p>III 自然災害</p> <p>自然災害、地震、津波、火山噴火、台風、洪水・高潮、土砂災害、ため池決壊、大雪・雪崩、その他の気象災害、猛暑、火災、原子力災害</p>
◆ 合格基準	70 点前後

防災検定準2級

◆ 検定時間	50分
◆ 対象	社会人として防災・減災の基本を身につけたい方
◆ レベル	高校在学程度
◆ 出題数	30～35問程度（下記のⅠ、Ⅱ、Ⅲの3区分から各10問程度）
◆ 出題形式	選択式を基本とし一部記述式。
◆ 出題範囲	<p>Ⅰ 防災（一般）</p> <p>防災、家庭で行う防災対策、防災と情報、地域の災害リスク、避難情報と警報・注意報、避難、避難所、避難生活と健康、国・地方自治体の役割、被災者への生活支援、災害医療</p> <p>Ⅱ 防災（災害別）</p> <p>地震対策、津波対策、火山噴火対策、台風対策、洪水・高潮対策、土砂災害対策、大雪・雪崩対策、その他の気象災害対策、猛暑対策、火災対策、原子力災害対策</p> <p>Ⅲ 自然災害</p> <p>自然災害、地震、津波、火山噴火、台風、洪水・高潮、土砂災害、大雪・雪崩、その他の気象災害、猛暑、火災、原子力災害</p>
◆ 合格基準	70点前後

防災検定3級

◆ 検定時間	40分
◆ 対象	防災・減災を学びたい方
◆ レベル	中学2年～中学校卒業程度
◆ 出題数	15～20問程度
◆ 出題形式	選択式を基本とし一部記述式。
◆ 出題範囲	<p>◎自助・共助の取り組みとともに、公助の取り組みを学ぶ（自助・共助・公助）</p> <p>Ⅰ 防災の基礎</p> <p>自分の身は自分で守る、家庭で行う防災対策、地域の危険度を知る、避難を促す情報、災害の発生を警告する情報、避難場所、避難所、災害時の連絡方法、非常持出袋と備蓄、避難生活と健康、ペットのための防災対策、応急手当、災害医療、地方自治体などの取り組み</p> <p>Ⅱ 災害別の防災</p> <p>地震、津波、火山噴火、台風、洪水・高潮、土砂災害、大雪・雪崩、その他の気象災害、猛暑、火災、原子力災害</p>
◆ 合格基準	70点前後

防災検定 4 級

◆ 検定時間	40 分
◆ 対象	防災・減災を学びたい方
◆ レベル	小学 6 年～中学 1 年生程度
◆ 出題数	15～20 問程度
◆ 出題形式	選択式を基本とし一部記述式。
◆ 出題範囲	◎自助・共助の取り組みを学ぶ（自助・共助） I 防災の基礎 自分の身は自分で守る、家庭で行う防災対策、地域の危険度を知る、避難を促す情報、災害の発生を警告する情報、避難場所、避難所、災害時の連絡方法、非常持出袋と備蓄、避難生活と健康、ペットのための防災対策、応急手当 II 災害別の防災 地震、津波、火山噴火、台風、洪水・高潮、土砂災害、大雪・雪崩、その他の気象災害、猛暑、火災
◆ 合格基準	70 点前後

防災検定 5 級

◆ 検定時間	40 分
◆ 対象	防災・減災を学びたい方
◆ レベル	小学 4 年～小学 5 年生程度
◆ 出題数	15～20 問程度
◆ 出題形式	選択式を基本とし一部記述式。
◆ 出題範囲	◎自助の取り組みを学ぶ（自助） I 防災の基礎 自分の身は自分で守る、家庭で行う防災対策、地域の危険度を知る、避難を促す情報、災害の発生を警告する情報、避難場所、避難所、災害時の連絡方法、非常持出袋と備蓄、避難生活と健康、ペットのための防災対策、応急手当 II 災害別の防災 地震、津波、火山噴火、台風、洪水・高潮、土砂災害、大雪・雪崩、その他の気象災害、猛暑、火災
◆ 合格基準	70 点前後